



5月10日(月)2校時、地震想定の避難訓練では、南三陸消防署から8名の署員の方においでいただきました。以下は署員の方々からの講評です。

- とても素晴らしい訓練だったと思います。特に高学年の生徒さんはスイッチのオンオフがしっかりしていて、避難時は静かに素早く避難していて素晴らしいと思いました。当たり前のことのようですが、なかなか難しいと思います。
- 地震想定の訓練でしたが、今回の内容ではレベルの高い避難行動ができたと思います。児童たちだけではなく教員側にも負荷をかけた想定だと、内容の濃い訓練になり、より緊張感をもって全体で訓練できるようになるのかなと思います。訓練お疲れ様でした。



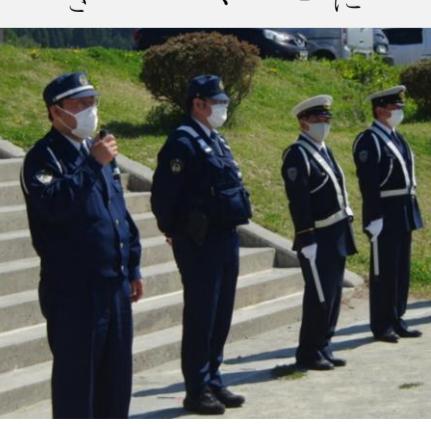
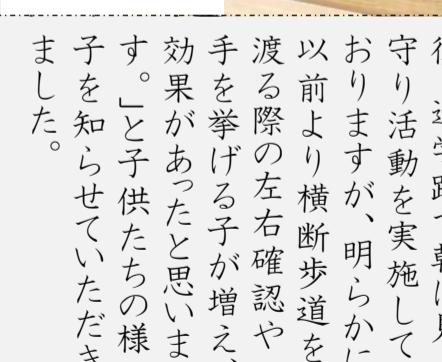
会員証の授与



横田署員からの指導



敬礼の模範



左から伊藤署員、大坪駐在所員、指導隊の菅原隊長、佐藤隊員、西城隊員、榎隊員



全校で行うのは13日が初めて

今年度は、4月から上級生が教えていたいた時のビデオを見ながら復習して練習を進めてきました。この「入谷小唄」の運動会演技披露は、昨年度の学校運営協議会で提案された「入谷地区地域学校協働活動」の三つの取組の一つです。地域郷土文化を伝承する活動として行われることになりました。昨年度提案され、コロナ禍で実施が見送られていた提案が実現に向かって進んでいます。

歌「ハアー里のシンボル 童子の山よ…」の歌い出しから始まる音楽に合わせ、子供たちが踊るのは「入谷小唄」です。5月22日(土)の運動会に向けて先週13日(木)2校時に、全体で初めての練習をしました。全体練習の前には、たてわり班で班ごとに5・6年生が下学年に踊りを教えてました。各班のリーダーが1年生にも分かりやすく丁寧に教えていた姿が印象的でした。時間の後半は体育館に集まって輪になり動きながら振りを合わせました。これも昨年11月24日に入谷婦人会の皆様から上級生が踊りの手ほどきをいたいたおかげです。今年度は、6年生団長による誓いの言葉や横田署員が講師となり規律訓練が行われました。「なぜ?規律訓練を行うか」や実際に「気を付け」や「休め」の姿勢の仕方、「敬礼」は帽子を被っている時の仕方について指導していただきました。子供たちは署員を見ながら緊張して訓練を受けていました。



敬礼はかっこよくできているかな?

少年消防クラブのスタート

5月10日(月)2校時、地震想定の避難訓練に続き、少年消防クラブ入会式が行われました。式では南三陸消防署の佐々木敦署長より1年生代表に会員証が授与されました。また、6年生団長による誓いの言葉や横田署員が講師となり規律訓練が行われました。「なぜ?規律訓練を行うか」や実際に「気を付け」や「休め」の姿勢の仕方、「敬礼」は帽子を被っている時の仕方について指導していただきました。子供たちは署員を見ながら緊張して訓練を受けていました。



大切さを教える大事な機会

お世話になる
大沼さんと阿部さん御夫妻

大きく育つといいな...

5月6日(木)午前に1年生の生活科の学習で行っているりんご栽培体験がありました。学校の北側にある童子山の阿部さんのりんご畑まで1年生が歩いていきました。毎年、阿部博之さん、恵美子さん御夫妻にお世話になっています。1年生の子供たちはりんごの木と出会い阿部さんから花とハチの話を聞きました。また、りんごの他にも桃やブドウの木などを見学してきました。たくさんの牛にも会ってきて、楽しく過ごしてきました。秋まで摘果作業や鳥よけをつけるなどの作業をしながら栽培体験をしています。



いり
こ
そ
く
み
つ
く

通
信

第29号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部



ホームページ
へのQRコード